かわら版　No.037
（平成 27 年 11 月 30 日）

You'll Never Walk Alone

大島社協 ボランティア センター からのお知らせ

みなさん、こんにちは。大島社協ボランティアセンターです。
ボランティアセンターでは、現在、かわら版の配布や仮設集会所でのお茶会などボランティアの方々と共に活動を行っています。お困り事や相談事などお気軽にご相談下さい。

● お問い合わせ・ご相談は
生活支援相談員（草野・本宮）　2-3773
開所時間 / 8:30～17:15
土日・祝祭日は休み

冬のお風呂の入り方

寒い冬、お風呂は体を温め疲れを癒す最高の場所です。ただ、寒い季節のお風呂場では温度の急激な変化で血圧が上下に大きく変動し、失神や心筋梗塞、不整脈、脳梗塞などを引き起こす事があります。脱衣所・浴室を暖める。お湯は熱過ぎない温度に設定し足元から心臓に向かいゆっくりかけ湯を行う。入浴前後に水分補給する。など心がけましょう。

第 37 回福祉まつり開催！

10 月の最終日 31 日、大島町開発総合センター・大島町役場前都道を会場に、福祉まつりを開催しました。今年のテーマは「みんなで創る福祉のまち」。協力関係機関は 50 以上、模擬店やフリーマーケットなど出展者さんも多く、この日だけの都道歩行者天国とあって、子どもからお年寄りまで約 1600 人もの来場があり、大いに賑わいました。

当日のお手伝いには社協協力員のみなさんだけでなく、大島復興支援東京ボランティアセンター主催による「伊豆大島復興交流スタディツアー」のみなさん、大島高校、大島海洋国際高校の生徒さん先生方の参加があり、各ブースにわかれ、声を張り上げての売り子や、体験コーナーの説明など、イベントを盛り上げてくれました。

車椅子、点字、ガイドヘルプ体験コーナーを担当してくれた高校生達は「地味なブースですが、スタンプラリーの紙を持って来てくれる子ども達を必ず楽しませてみせますよ！」と頼もしい声を聞かせてくれました。来場して下さった方々からは「晴れてよかったね」「今年の大学いもは昨年よりもまたおいしくなってた」「体験コーナーおもしろかった」など沢山の方から「楽しかった」とうれしい感想をお聞きする事ができました。来場して下さった皆さん、各協力関係機関・団体のみなさん、当日お手伝い下さったみなさんのおかげで、今年も無事「福祉まつり」を行う事が出来ました。本当にどこまでもどこまでもありがとうございました！

「復興住宅」工事の進捗情報

建設工事が進む復興住宅。岡田地区、元町家の上地区の現在（11 月 17 日）の様子をお伝えします。

岡　田　地　区　…　内装工事・外壁塗装工事も大詰め。外廻りの排水工事が進んでいます。

元町家の上地区　…　1 階部分のコンクリート打設の工事が終わり、2 階部分の工事が進んでいます。

岡田地区復興住宅（外観）

岡田地区復興住宅（内装）

元町家の上地区復興住宅

1・11 元町大火から 51 年、大火から学び、土石流被災からの復興を考える講演会・展示会と大島復興ティーチイン開催のお知らせ　（主催：1・11 実行委員会）

平成 26 年 1 月 11 日（月）　＊成人の日

第 1・2 部　13：00 ～ 17：30　開発総合センター 2 階

第　3　部　19：00 ～ 21：00　会場調整中

第 1 部　元町大火講演会　登壇　阿部比左志さん　清水勝子さん

昭和 40 年の元町大火と、そこからの復興を語る

第 2 部　復興を考える講演会　登壇　首都大学東京・東京大学・早稲田大学 等

平成 25 年土石流災害からの復興へ向けたデザイン・建築計画が持つ復興への力を語る

第 3 部　復興ティーチイン　大島の復興に向けて話そう

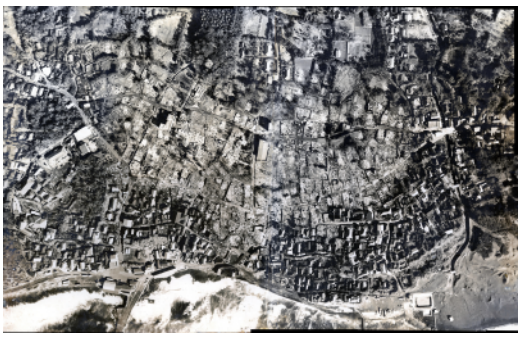
集まった皆さんと共に様々な角度から「大島復興」を語りあいたいと思います。

展示会　（開発総合センター 2 階）

1965 年元町大火以前から現在までの町の移り変わりの写真、大火からの復興計画図、台風 26 号災害からの復興デザイン案のパネル展示

1・11 実行委員会さんからのお話

「平成 28 年 1 月 11 日は昭和 40 年 1 月 11 日の元町大火から 51 年目の日です。大火とそこからの復興から学ぶ事は多く、平成 25 年台風 26 号災害からの『復興まちづくり』を考える上で重要と考え企画しました。ぜひ、ご参加下さい。」



社会福祉法人　大島社会福祉協議会　　100-0101 東京都大島町元町 2－1－4　TEL　04992-2-3773
公式サイト = http://oshima.vc/　公式Facebook = https://www.facebook.com/oshima.saigaivc